



第1回「心・血管カテーテル関連指定講習会」

開催のお知らせ

心臓カテーテル室において臨床工学技士は、心臓カテーテル検査・治療業務から、電気的エネルギーの負荷を伴う治療チームでの業務や各種補助循環装置などの急変時の対応も業務として行っている。また、心臓カテーテル室で使用する機器は、マイクロショックを防ぐためにCF型機器であることが義務づけられており、非接地配線、商用電源停止による電源喪失から装置の動作停止を起こさないための非常電源装置等の設置が義務付けられ、常に設置が基準通りであるかを確認しなくてはならず臨床工学技士の必要性が高まっています。

(公社)日本臨床工学技士会は新たに心・血管カテーテル業務の分野において、臨床工学技士として求められる知識・技術を用いて熟練した専門的な技術の実践および適切な指導ができる臨床工学技士を専門認定することにより、より質の高い医療の提供と医療の安全確保ならびに臨床工学の発展に寄与する事を目的に「心・血管カテーテル専門臨床工学技士」を創設しました。

については以下の要領で、「心・血管カテーテル関連指定講習会」を開催いたします。

臨床工学技士に限らず、多くの医療職の方々が積極的に本講習会を受講されることを期待いたします。

検定試験は非会員の方も受験可能ですが、専門臨床工学技士認定は、当会正会員に限ります。

開催概要

■会 期：平成30年6月15日(金)～17日(日)

■会 場：AP秋葉原 4F H+I+J
(東京都台東区秋葉原1-1秋葉原ビジネスセンター)

■受講定員：150名 ※定員になり次第締め切ります。

■受講対象者と受講料： 正会員 30,000円
非会員 40,000円※
(他の医療職を含む)

※(但し、10,000円の差額は当会が開催する講習会・研修会事業への協賛金として取り扱う)

■申込期間：平成30年4月15日(日)～4月27日(金)

■申込方法：当会会員システムe-プリバドより行っております(オンライン決済)。
詳細はJSCホームページでご確認下さい。

プログラム

- 周辺機器(DC, 医療機器の保守管理, 体外式PM)
- 心電図
- 非侵襲的画像診断と放射線被ばく
- カテラボ(検査、診断, 弁口面積, 不整脈)
- ACS(STEMI、NSTEMI)の診断と治療
- 安定冠動脈疾患における診断と治療(冠攣縮性狭心症など)
- FFR
- IVUS
- OCT、OFDI
- STENT、BVS、ステントの構造や特徴
- PCIで使用する特殊なカテーテル
- 先天性心疾患とカテーテル治療
- 心血管疾患における外科的治療
- 後天性心疾患とカテーテル治療(ストラクチャー)
- EVT(下肢動脈疾患, 頸動脈・椎骨動脈・腎動脈・鎖骨下動脈)
- 心・血管カテーテル治療で使用する薬剤
- 補助循環装置
- 臨床工学技士による清潔補助業務と感染対策

詳細は当会のホームページで随時ご案内致します。

◆お問い合わせ

公益社団法人 日本臨床工学技士会

JACE研修センター(本部)

〒113-0034 東京都文京区湯島1-3-4 KTお茶の水聖橋ビル 5階

お問い合わせはJSCホームページのお問い合わせフォームよりお願いいたします。